



日本共産党・前県会議員

2022年5月15日

加藤なを子活動レポート

県政へのかけ橋



発行：日本共産党・加藤なを子事務所

<連絡先> 藤沢市藤沢2-3-2

TEL 0466-25-4776 FAX 25-4761

市民の皆さんの要望をうけとめて

点字ブロックを
延長してほしい



藤沢市役所本庁舎の正面の入り口に点字ブロックがあります。訪問活動の中で、市民から「障がい福祉課やエレベーターの場所などに点字ブロックを延長してほしい、と毎回要望しても、点字ブロックが他の方の妨げになるためできないと言われます。要望が通らないのはなぜですか。」と質問がありました。「行きたい場所へ案内する、もしくは担当が迎えにいく対応になっている。」と言われたそうですが、市の担当者に聞いてみました。「点字ブロックは受付場所までの誘導でいい、という声があったから。」ということでした。でもいつも誰かの助けを必要とするのではなく、行政手続きや相談が一人でもできるようにする、これは障がい者差別解消法にある「合理的配慮」です。その後、市民の皆さんの粘り強い働きかけで、点字ブロックを延長することになりました。よかったです！



なを子の花だより ジャーマンアイリス

レインボーフラワー（虹の花）と呼ばれるそうです。紫と黄色が鮮やかで目立ちますが、色とりどりの花があります。花の中心部から綿毛があるのはジャーマンアイリス、どちらも花びらに網目模様がありますが、トサカのような部分がないのがあやめです。カキツバタは、湿地に生息し花の中心から細い線があります。ハナショウブは、花びらの黄色の部分がないものです。葉にも違いがありますが、ショウブは細くて長い葉で、ショウブ湯に使われますね。



県議会に共産党の議席がもっとあったら、

請願も陳情も実現できるのに…

県政報告会、市政報告会で県議会の実情を訴えました。



<加藤なを子前県議を囲むつどい>

～身近に市や県のことを聞けてよかったです！

他の会派は
どんなことに
賛成している
のですか？



<藤が岡後援会 市政を語るつどい>

孫とこどもの日～新林公園で～

元気いっぱい走り回り、バッタやオタマジャクシを捕まえて、遊びました。新緑のまぶしさや鳥のさえずりがこちよい季節です。



「ジェンダー平等の日本へ いまこそ政治の転換を」 日本共産党の政策

女性の日本での国会議員の比率はなんと世界で166位。政治家、企業の管理職、団体、地域などあらゆる場面で女性の参画を進め、意思決定の場に女性を増やすことが求められています。



パートナーシップ制度導入の自治体数は、2022年、全国で145の自治体まで広がりました。選択的夫婦別姓に20～30代の約8割が賛成です。同性婚を認めるべきというのも86%です。

このままの自民党政権では、男女の賃金格差をなくすことや、選択的夫婦別姓、LGBT

法も実現しません。性暴力の根絶、痴漢ゼロを実現するために力をあわせましょう。子育てや介護をしながら、議員や管理職になれる社会に変えましょう。